保護者 様

掛川市立大須賀中学校長

「南海トラフ地震臨時情報」が発表された場合の対応について

秋涼の候、保護者の皆様におかれましては益々御健勝のことと存じます。日頃より、本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、気象庁は、令和元年5月より「南海トラフ地震臨時情報」を状況に応じて「巨大地震警戒」、「巨大地震注意」というキーワードと共に発表しています。

つきましては、「南海トラフ地震臨時情報」が発表された場合は、気象庁及び掛川市教育委員会が示した対応に基づき、下記のとおり対応いたします。保護者の皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

記

1 「南海トラフ地震臨時情報」発表時の対応について

期間	巨大地震警戒	巨大地震注意
地震発生後 2時間程度~1週間	・地震への備えの再確認	・地震への備えの再確認・原則、通常授業
1週間~2週間	・原則、通常授業	・通常の生活・大規模地震が起きる可能性がなくなったわけではないことに留意
2週間~	・通常の生活・大規模地震が起きる可能性が なくなったわけではないこと に留意	

※参照:裏面リーフレット(気象庁)

2 引き渡しについて

- (1) 「南海トラフ地震臨時情報」が発表された場合、原則、通常授業となりますが、状況や市教育委員会等からの指示によっては、生徒の引き渡しを実施します。
- (2) 引き渡しの実施については、絆メールや緊急連絡先への電話等の方法により、学校から保護者に連絡します。
- (3) 引き渡しができない生徒については、基本的には引き渡しができるまで学校で待機とします。

3 その他

- (1) 「南海トラフ地震臨時情報」が発表された場合には、国・県・市から出される情報に御留意ください。
- (2) 大規模地震が発生した場合の対応については、これまでどおりの対応となります。

担 当 防災担当(小野) 電 話 48-2561



時間差で発生する巨大地震に備えましょう ~南海トラフ地震臨時情報~

- ・南海トラフ地震の発生可能性が通常と比べて相対的に高まったと評価された場合に 気象庁から「南海トラフ地震臨時情報」が発表されます。
- ・政府や地方公共団体などからの呼びかけ等に応じた防災対応をとりましょう。

地震発生後の防災対応の流れ

南海トラフの想定震源域またはその周辺で 南海トラフの想定震源域のプレート境界面で M6.8以上の 通常とは異なる ゆっくりすべりが発生した可能性 地震が発生 発生から5分~30分後 南海トラフ地震臨時情報(調査中) 防災対応をとる必要あり 必要なし プレート境界の M7.0以上の ゆっくりすべり それ以外 M8.0 以上の地震 (※1) 地震(※2) (* 3)※ゆっくりすべりが観測された場合は、それが収まったと評価されるまで 南海トラフ地震臨時情報 南海トラフ地震臨時情報 南海トラフ地震臨時情報 2時間程度~1 (巨大地震警戒) (巨大地震注意) (調査終了) ■通常の生活。ただし、 ■ 日頃からの 地震への ■日頃からの地震への 備えを再確認する等 備えを再確認する等 大規模地震が起きる 可能性がなくなった ■津波からの避難が間に わけではないことに 合わない一部の地域 では引き続き1週間 留意 週 間 避難を継続 国からの 呼びかけ等に 従って行動を ■地震の発生に注意しな ・警戒措置を解除し、さらに1週間、 週間 がら通常の生活を送る。 地震への注意措置をとる。 ただし、大規模地震が 起きる可能性がなくな 2週 ■日頃からの地震への ったわけではないこと 備えを再確認する等 に留意 .00 ■ 地震の発生に注意しながら通常の生活を送る。 ただし、大規模地震が起きる可能性が なくなったわけではない ことに留意

> ※2 想定震源域、またはその周辺で M7.0 以上の地震が発生(ただし、プレート境界の M8.0 以上の地震を除く) ※3 住民が揺れを感じることがない、プレート境界面のゆっくりとしたずれによる地殻変動を観測した場合など

※1 想定震源域のブレート境界で M8.0 以上の地震が発生